

4. トラブルとその対応事例

4-1. 発生が想定される軽微なトラブル事例

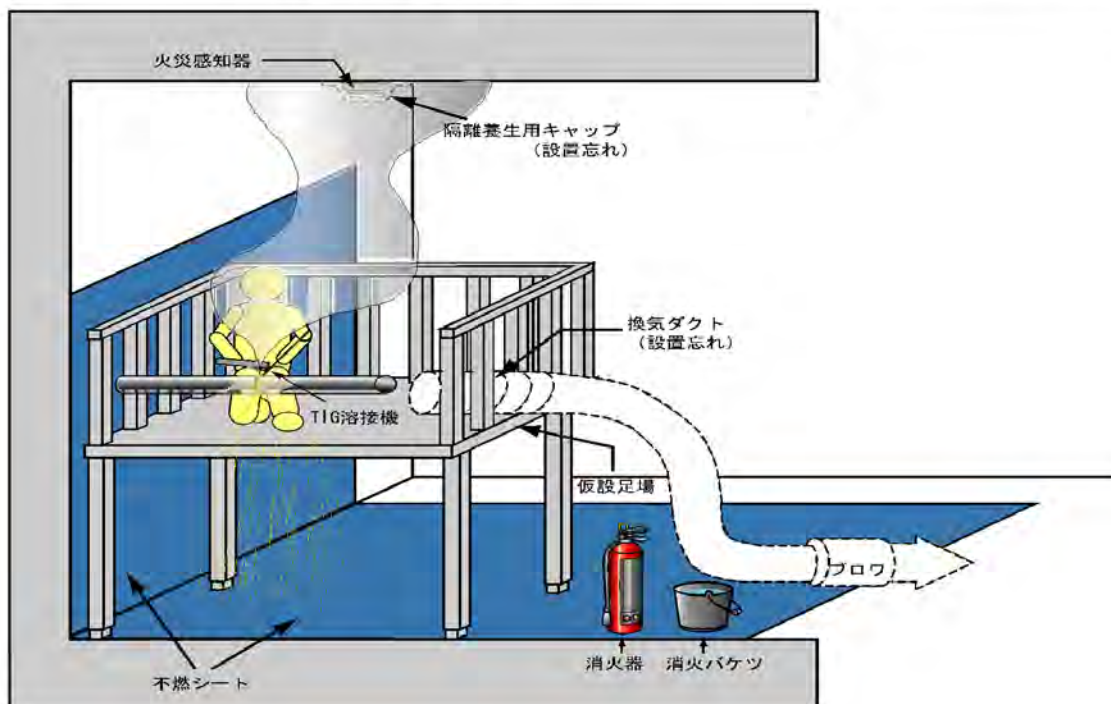
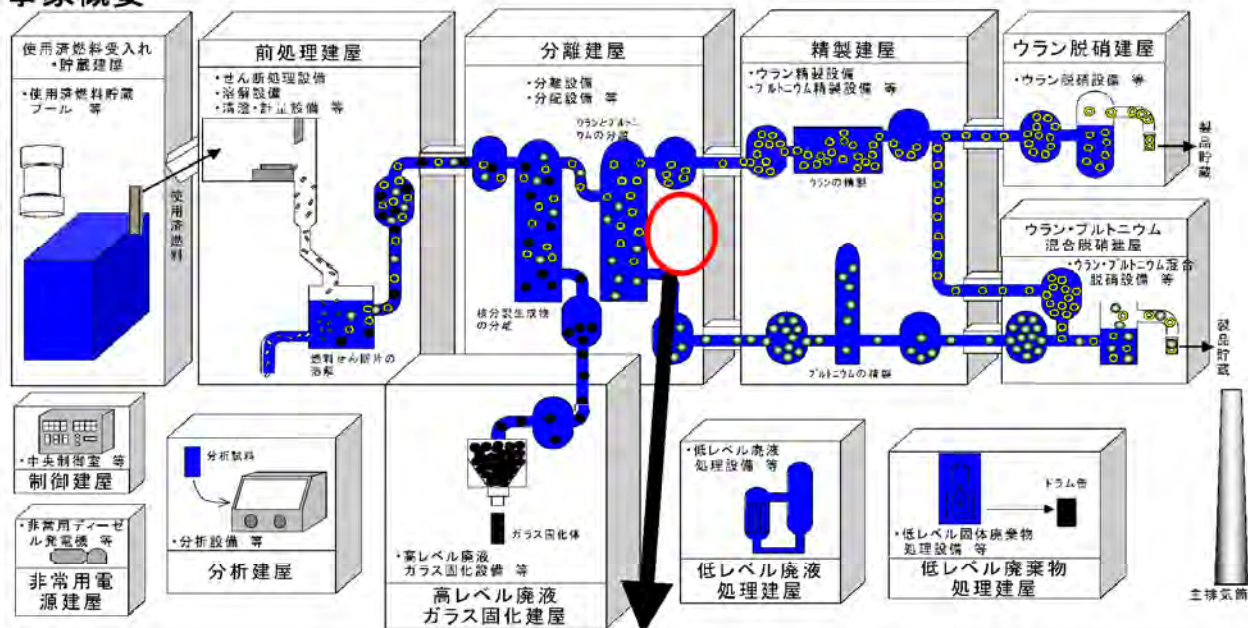
事象分類別 (i . その他)

9-11. 火気作業時における火災警報の発報																	
事象の概要																	
(1)発生場所：機器		分離建屋：非放射性配管															
(2)設備の概要		冷却水等の建屋内に設置している配管。															
(3)発生の状況		保守作業における配管溶接時。															
(4)概要		配管溶接前に換気ダクトの設置および火災感知器の隔離養生を失念したため、溶接で発生した煙を火災感知器が感知し、火災警報の発報。 *他の建屋も含め同種の作業においても、同様な事象の発生が予想される。															
(5)原因		作業準備を失念した作業ミス。															
事象による影響																	
(1)工場外への影響		工場外への影響は生じない。 放射性物質を除去するフィルタ等を有する分離建屋の換気設備が稼働している室内での事象およびそれに伴う復旧作業であり、放射性物質の放出等の工場外への影響は生じない。なお、保守作業の対象は必要な隔離措置を行うため、本事象では放射性物質の漏えいはない。															
(2)安全性への影響		安全上の問題は生じない。 非火災による火災警報の発報であり、これ以上事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。															
(3)作業員への影響		作業員への影響は生じない。 非火災による火災警報の発報であり、作業員への影響は生じない。															
(4)他工程への影響		他工程への影響は生じない。 非火災による火災警報の発報であり、他工程への影響は生じない。															
対応の概要		1.実火災ではないことを確認する。 2.換気ダクトの設置および火災感知器の隔離養生を行い、溶接作業中に火気監視員を配置したうえで、作業を再開する。															
公表区分		毎月集約して月 1 回公表（ホームページへ掲載）															
連絡区分*		<table><tr><th colspan="3">トラブル情報</th><th colspan="3">運転情報</th></tr><tr><td>A 情報</td><td>B 情報</td><td>C 情報</td><td>ごく軽度な機器故障</td><td>清掃・調整等で復旧可能な機器停止等</td><td>不適合等</td></tr></table>				トラブル情報			運転情報			A 情報	B 情報	C 情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等
トラブル情報			運転情報														
A 情報	B 情報	C 情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等												

*：『A情報』：安全協定報告事象等、または、それに準ずる事象、『B情報』：事象の進展または状況の変化によっては、安全協定報告対象になるおそれのある事象等、『C情報』：A、B情報に該当しない軽度な不具合、汚染等、特に連絡を要する事象

463

事象概要



復旧方法

誤報であることを確認後、養生の実施を行う。

トラブル等に伴う設備への影響範囲

設備に関するトラブル等ではないため、設備に影響なし

